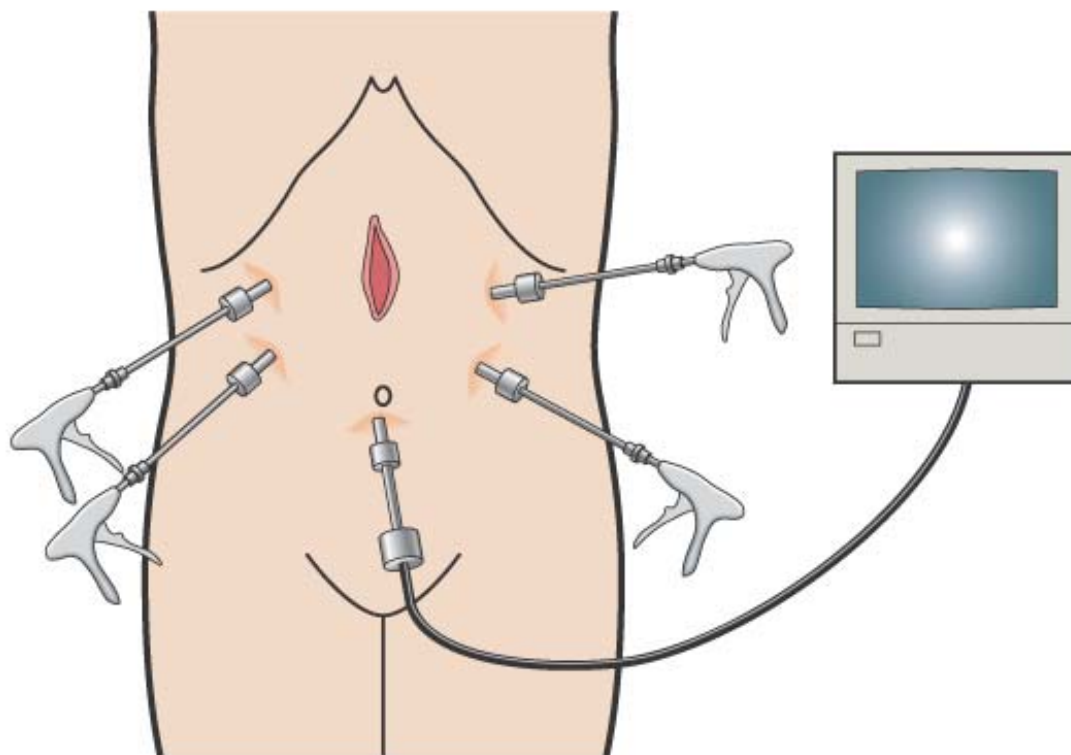


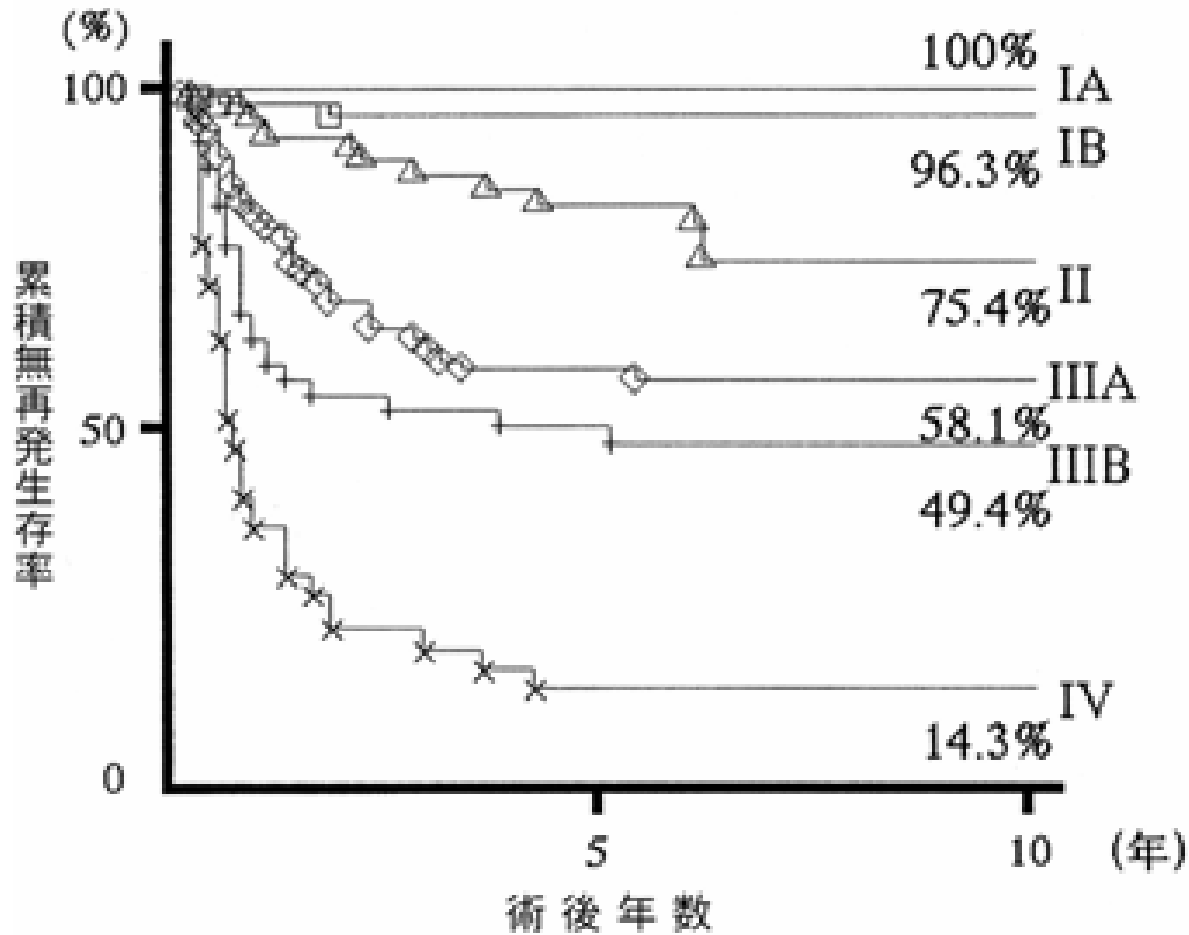
图 1



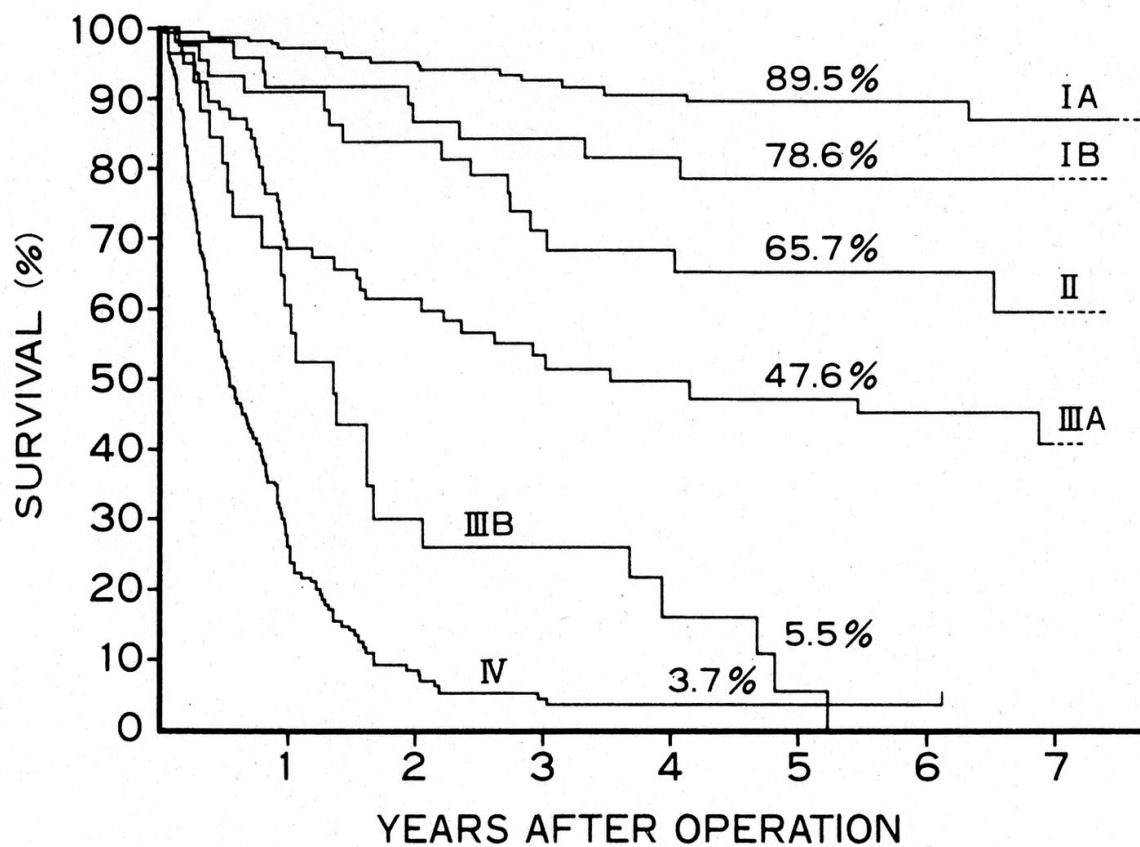
鏡視下食道切除および再建(図4)



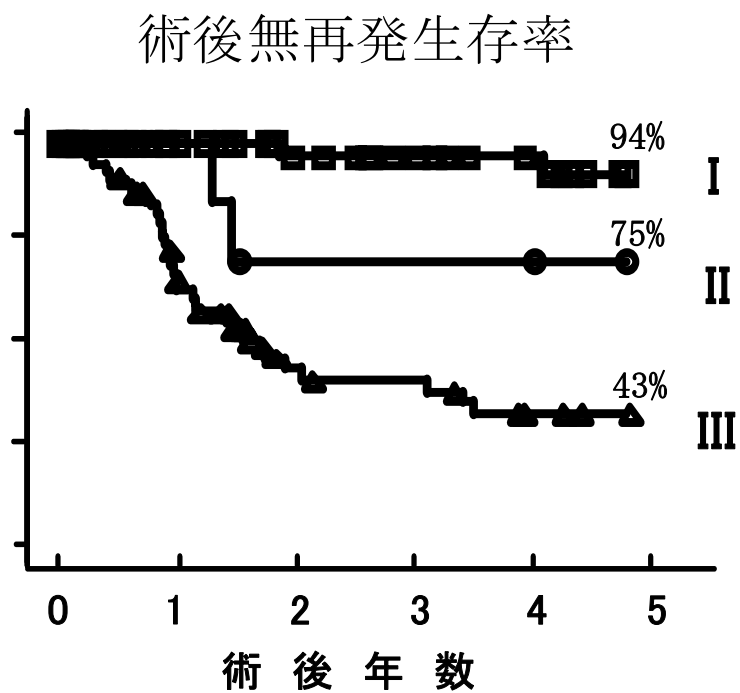
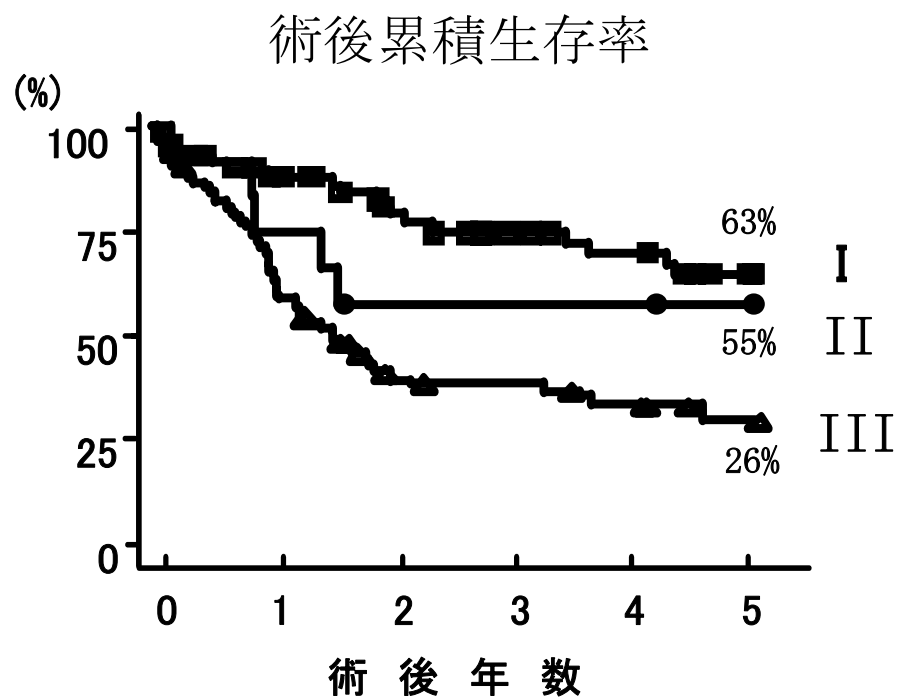
胃癌術後無再發生存率(図2)



胃癌術後の他病死を含めた全体の治療成績(図3)



食道癌術後治療成績(図5、6)



食道癌の進行度別治療成績(図7、8)

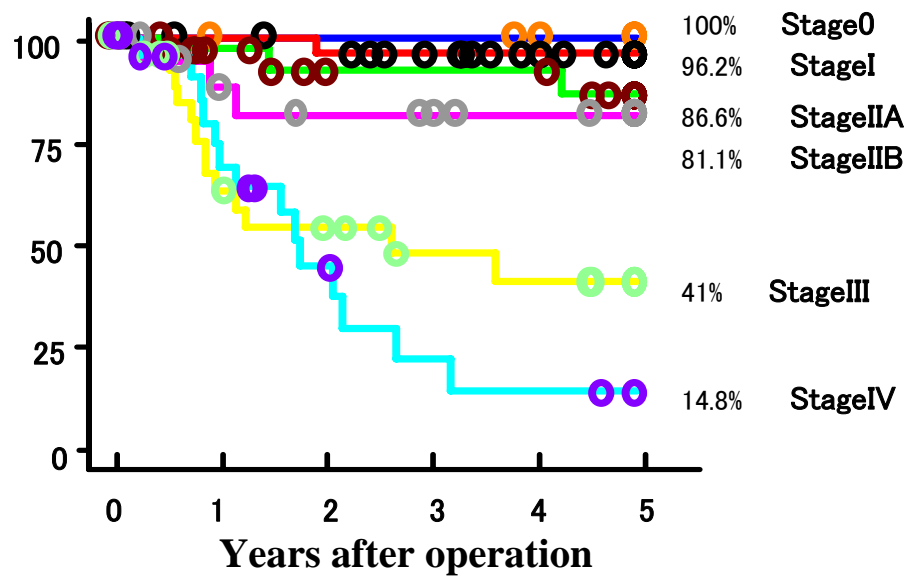
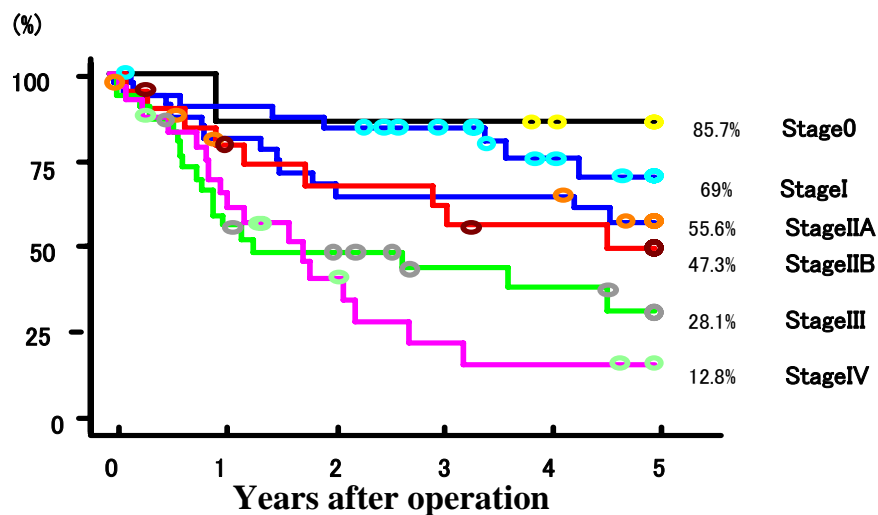
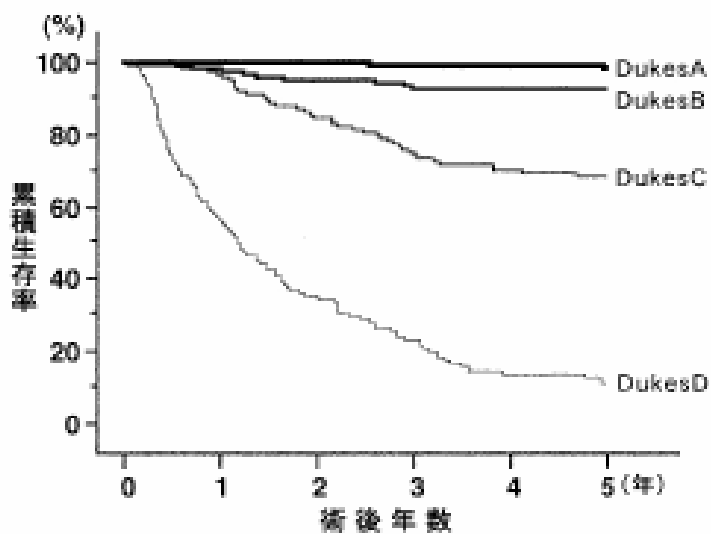


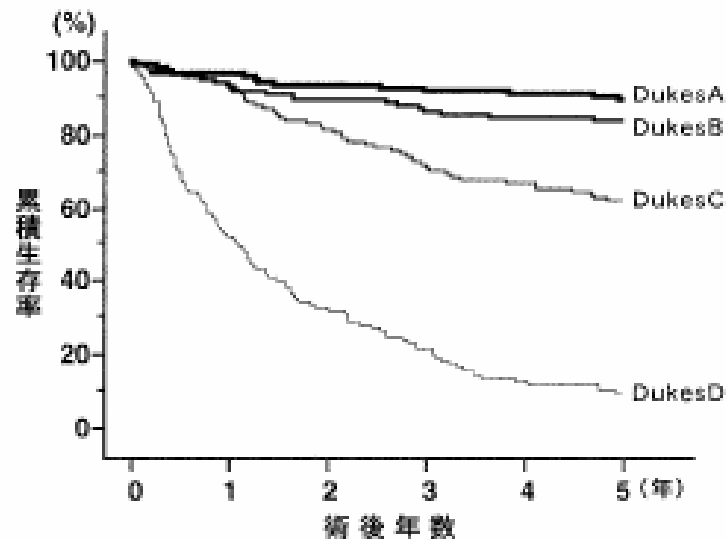
図 9,10

[大腸癌]



大腸癌術後生存率(全症例)

図9

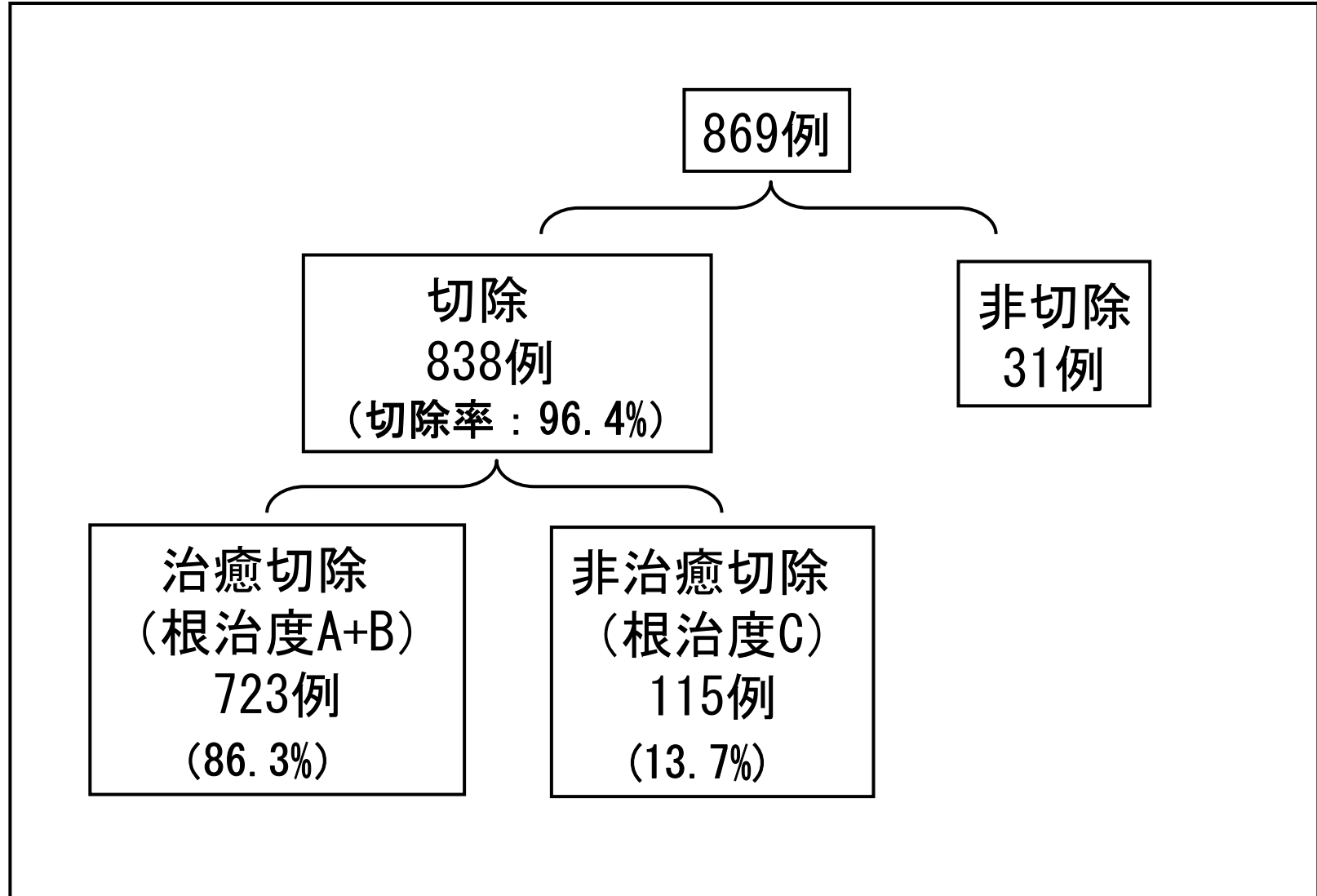


大腸癌術後生存率(他病死例は除く)

図10

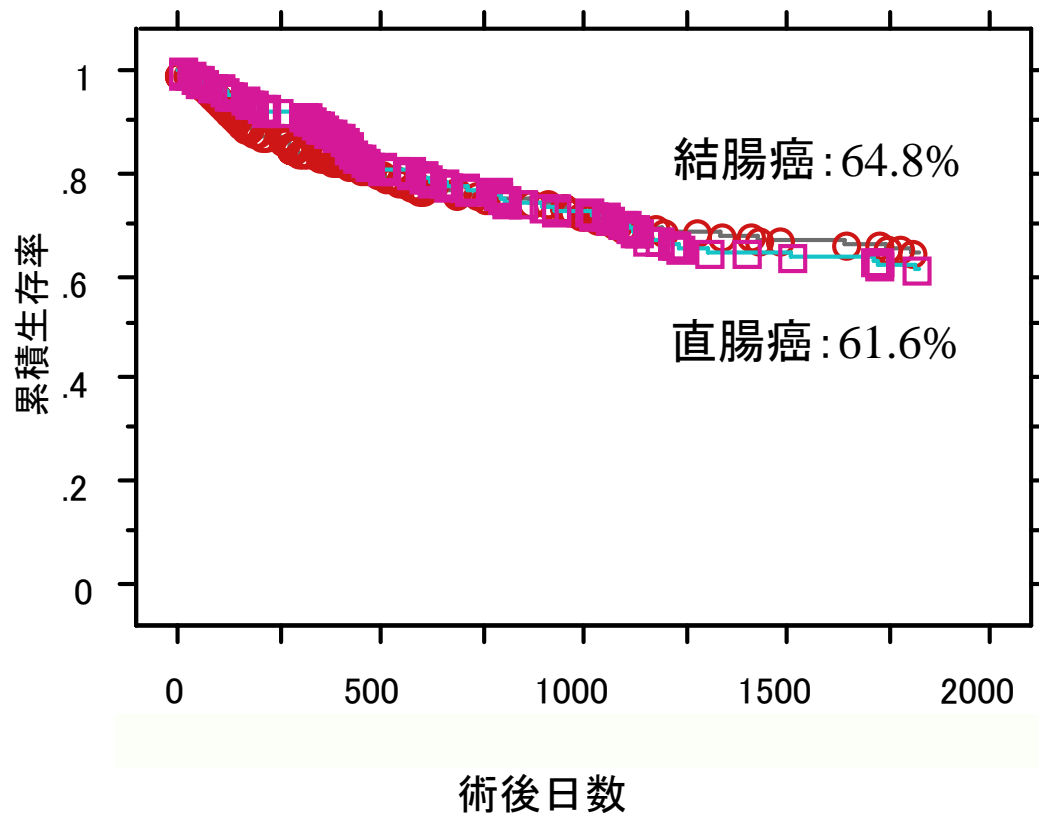
大腸癌症例

消化器・一般外科症例（2006.3月まで）



結腸癌および直腸癌の5年生存率

(消化器・一般外科症例)



結腸癌および直腸癌の病期別5年生存率の比較

(消化器・一般外科症例)

	結腸癌	直腸癌
0期	88.5	94.7
1期	93.5	83.4
2期	86.2	81.9
3a期	74.6	73.5
3b期	52.3	49.5
4期	13.6	9.6

(病期は大腸癌取扱い規約第6版による)

腹腔鏡補助下手術後の手術創



S状結腸癌と胆石症を合併した患者様に対して腹腔鏡補助下S状結腸切除術(D3郭清)および腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行後、約半年目の腹部の状態。左下腹部に約4.5cmの手術瘢痕を認めますが、ポート挿入部の傷はほとんど目立たなくなっています。